

令和８年８月２８日
防災危機管理課
担当 藤原、谷口
TEL 0852-22-6461

日米韓共同訓練に係る航空自衛隊美保基地での活動について

中国四国防衛局から、別添のとおり情報提供がありましたのでお知らせします。

詳細については、下記までお問い合わせください。

記

１．問い合わせ先

中国四国防衛局 総務部 報道官

（電話） ０８２－２２３－７１０９



(お知らせ)

令和8年8月28日
統合幕僚監部

日米韓共同訓練フリーダム・エッジ26の実施について

自衛隊は、下記のとおり日米韓共同訓練フリーダム・エッジ26を実施します。

本訓練は、日米韓3か国による共同訓練であり、令和6年に開始して以来、今回で4回目の実施となります。

記

1 目 的

領域横断作戦を含む日米韓相互運用性の向上を図るとともに、インド太平洋地域の平和と安定に係る3か国の堅固な意思を示し、力による一方的な現状変更を許容しない安全保障環境の創出に寄与する。

2 期 間（基準）

令和8年9月7日（月）から同年9月11日（金）まで

3 実施場所

防衛省市ヶ谷地区、東シナ海（九州西方の公海）及び同上空域並びに訓練実施部隊の所在地

4 訓練参加国（日本以外）

米国及び韓国

5 訓練参加部隊等

統合幕僚監部、統合作戦司令部、自衛艦隊、航空総隊、航空支援集団、自衛隊サイバー防衛隊等の人員約560名並びに「あさひ」、「あたご」、P-1、SH-60K、F-15、F-2、E-767、E-2D、KC-46A及びKC-767

6 訓練内容

- (1) 海上作戦
- (2) 航空作戦
- (3) 後方運用
- (4) サイバー作戦
- (5) PHOTOEX

令和8年度日米韓共同訓練「フリーダム・エッジ26」における 自衛隊基地及び在日米軍施設・区域の使用について

【訓練の背景】

- 令和6年6月の日米韓防衛相会談において、日米韓3か国は、「フリーダム・エッジ」という名称を付して、複数領域における新たな3か国共同訓練を実施することで一致しました。
- 同年6月から日米韓共同訓練「フリーダム・エッジ」を実施しており、本年9月に4回目となる「フリーダム・エッジ26」を実施することで、3か国で調整中です。

【訓練の実施場所】

- 訓練は主に東シナ海(九州西方の公海)及びその上空の空域で実施予定です。
- 日本国内では、自衛隊や在日米軍の訓練実施部隊がその所在地で活動をするほか、米空軍KC-135空中給油機が航空自衛隊美保基地へ展開し、航空自衛隊の所属部隊と共同で活動を行います(韓国軍機の日本への飛来は予定されていません)。
- また、航空自衛隊春日基地において、日米共同で管制を実施予定です。

【訓練の実施概要】

- ・訓練目的: 自衛隊の戦術技量の向上及び米韓との連携の強化
- ・訓練実施期間: 令和8年9月7日(月)～9月11日(金) ※前後に数日間の事前準備・撤収期間あり
- ・訓練実施場所: 防衛省市ヶ谷地区、東シナ海(九州西方の公海)及び同上空域、訓練実施部隊の所在地 等
- ・主な実施部隊(自衛隊): 統合幕僚監部、統合作戦司令部、自衛艦隊、航空総隊、航空支援集団、サイバー防衛隊 等
- ・主要訓練項目: 海上作戦、航空作戦、後方運用、サイバー作戦、PHOTOEX



【FE25の様子】

航空自衛隊美保基地での活動

- 本訓練に参加する米空軍のKC-135空中給油機が、美保基地への展開訓練（飛来）を行います。
- 米空軍のKC-135空中給油機は、展開先である美保基地を離陸し、航空自衛隊の空中給油機と共同で、東シナ海上空の訓練空域における戦術訓練に参加します。
- 航空自衛隊は、美保基地において、米軍機の受入れを演練するとともに、米空軍と部隊間交流を実施します。

【期 間】

米軍機の展開期間：9月7日（月）～9月9日（水）

【展開部隊】

米空軍 KC-135空中給油機×1機、人員約10名

※期間や人員数、参加機については現時点で計画中のもの

